

くまだせんせい せんりゅうきょうしつ
熊田先生の川柳教室

川柳名人になる！

せんりゅう 川柳をつくるのが楽しくなってきたきみたちに、
かい 回は、名句を生むためのコツを教えちゃう。
せんりゅう 川柳をどうせつくるのなら、まわりの人（ひと）がゲラゲラ
わら 笑いこらげたり、「これはすごい」とうなってしまう
よう な句をつくらう。

コツその①よく観察しよう！

まわりをよく観察（かんさつ）して、おもしろい題材（だいざい）をみつけよう。
たとえば・・・

お母（かあ）さん ゴミすてだけで メイクする

お母（かあ）さんのちよっとした動き（うご）を見逃（みのが）さなかったからできた句（く）だ。



うちの犬（いぬ） ごはんの時は ねこの声（こえ）

家族（かぞく）のようにかわいがっている犬（いぬ）のことをよく見ていたからこそうかんだ句（く）だね。

先生（せんせい）が 急に（きゅうに）だまると 要注意（ようちゅうい）

この句（く）をつくった子（こ）は、先生（せんせい）のクセをよく見（み）ているね。

コツその②連想（れんそう）ゲームだ！

ことばから連想（れんそう）した句（く）をつくってみよう。
たとえば・・・ 「運動会（うんどうかい）」ということばから、いろいろ連想（れんそう）してみる。

運動会（うんどうかい） 一番（いちばん）のが おべんどう

おべんどうがなによりもおいしかったんだね。

徒競走（どきょうそう） 6人（にん）走（はし）って 6番（ばん）目

一生懸命（いっしょうけんめい）に走（はし）ったけれどもビリで、ちよっとくやしかったかな。



先生が
せんせい

急に
きゅうにだまると

要注意
ようちゅうい



おじいちゃん

悪口
わるぐち

聞
きこえない

ホ～
ホケキョ

いい
こえだ



おじいちゃん!
なんども
いわせないで
ください!!

おじいちゃん!
ぬれたら
ふいてください!!
おじいちゃん!

おじいちゃん!!
かたづけしてください!!

参観日 さんかんび

母に気づくと はは きき

姿せいよく し



先生は せんせい

美人だったと びじん

自まんする じ



平安時代 へいあんじだい
...ってこと?

ボクは奈良 ななら
だと思っ! おもっ!

じゃあ先生って せんせい
...何歳?? なんさい??

